



輝水だより

(第151号)

平成22年9月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
宍道湖・中海対策推進室(電話:0852-22-6445)

平成22年7月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



2. 調査結果

宍道湖湖心

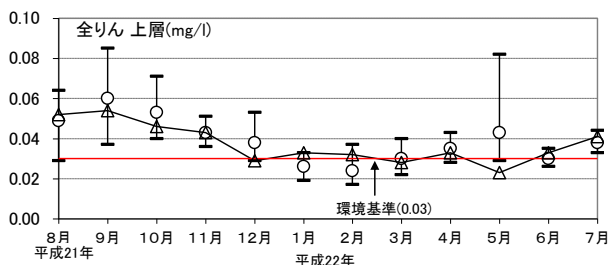
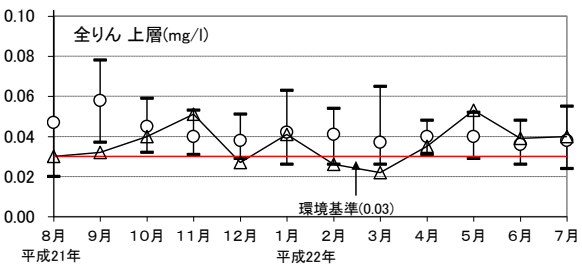
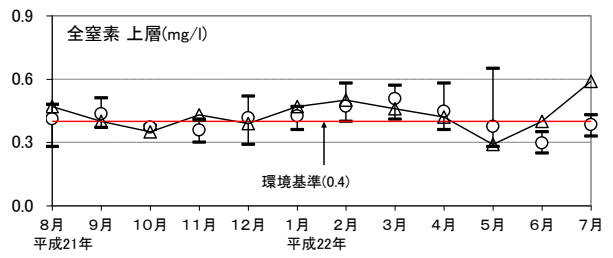
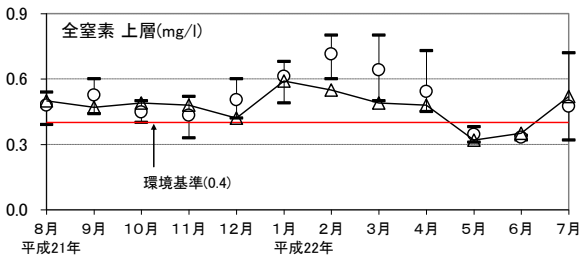
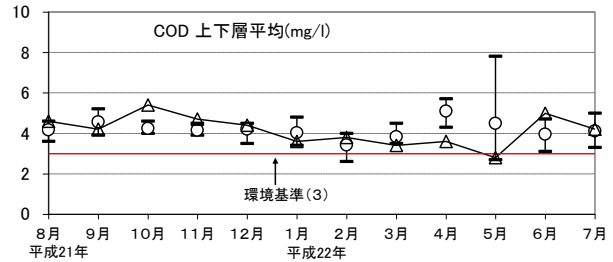
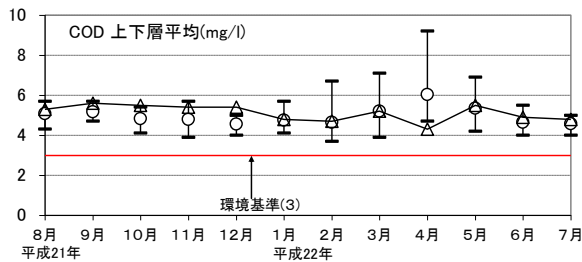
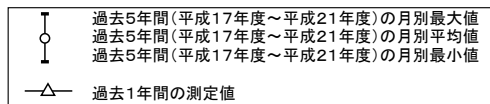
項目	値	過去5年同月と比べて...
COD (mg/l)	4.8	高例 (↑)
過去5年同月平均	4.6	
全窒素 (mg/l)	0.52	高例 (↑)
過去5年同月平均	0.47	
全りん (mg/l)	0.040	高例 (↑)
過去5年同月平均	0.038	

中海湖心

項目	値	過去5年同月と比べて...
COD (mg/l)	4.2	同例 (→)
過去5年同月平均	4.1	
全窒素 (mg/l)	0.59	高例 (↑)
過去5年同月平均	0.38	
全りん (mg/l)	0.041	高例 (↑)
過去5年同月平均	0.038	

調査結果一覧表

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成21年度平均	
			5月	6月	7月	5月	6月	7月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	17.8	18.7	25.5	17.1	18.2	25.8	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.5	8.3	8.2	7.9	8.6	7.9	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.5	4.9	4.8	2.8	5.0	4.2	5.0	4.1
SS(上層)	mg/l	5以下	5	5	4	1	4	2	5	3
DO(上層)	mg/l	7.5以上	10	10	9.2	8	10	11	10	9.6
DO(下層)	mg/l	7.5以上	4.7	10	8.5	5.7	3.7	<0.5	8.8	4.4
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.32	0.35	0.52	0.29	0.40	0.59	0.47	0.40
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.053	0.039	0.040	0.023	0.033	0.041	0.037	0.036
Cl(上層)	mg/l	—	1000	1100	1400	9700	6300	2500	2200	9000
Cl(下層)	mg/l	—	1600	1500	1500	15000	14000	17000	2700	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	12	8.9	19	3.2	10	13	18	10



中央湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っている「ミヤ」プランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(CI)は18800mg/lです。

輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載！)

http://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/kisui_dayori/kisui_dayori_top.html